



七尾中学校 学校だより

七尾の丘

Seven tails Story 七つの尾の物語を創り上げよう！



マスコット“七王”(ななおう)

第7号

令和4年6月29日

廿日市市平良二丁目2-34

TEL:0829-32-8200

令和4年度 七尾中学校クラスマッチ



6月16日(木)、晴天に恵まれた中、令和4年度のクラスマッチを行いました。各学年の選手リレー、クラス対抗リレー、長縄跳び。そして、学年種目(1学年:障害物競走・2学年:むかで競争・3学年:借り物競争)です。生徒たちはクラスごとに作戦を立て、練習し、真剣にクラスマッチに臨んでくれました。では、生徒にクラスマッチの印象についてインタビューしましたので、お読みください。

1-1 MY・IA

クラスマッチを振り返って印象に残ったのは、クラスリレーで自分がバトンを落としたことです。でも、クラスのみんながバトンをつないでくれて、勝つことができました。みんなが協力して頑張れました。

1-2 MR・SI・MR・HA

バトンを落として、一瞬、最下位になりましたが、そのバトン拾って、つないで、最下位から脱出することができました。クラスの雰囲気はよくなりました。

1-3 WM

一番印象に残ったのは「大縄跳び」です。一発勝負の練習では、1回も跳べないこともあったけど、本番では12回も跳ぶことができました。みんなが団結して、仲良くなることができました。

1-4 OT・OK・MH

え〜と、印象に残ったのは「大縄跳び」です。みんなで協力して、楽しむことができて良かったです。秋の大会でも1位を取りたいと思います。

2-1 HA・AS

印象に残ったのは「大縄跳び」です。逆転して、学年1位になることができたからです。まじ、興奮しました。「クラスが団結した！」と実感できました。

2-2 HA・YN・SR

印象に残ったのは「むかで競争」で触角をつけて競技したことです。3位だったけど、楽しさとパフォーマンスでは1位でした。クラスの団結力が高まりました。

2-3 YN

クラスマッチを通して、クラスの団結力が高まりました。クラスマッチの前に「せーの、おー！」みたいな掛け声をしたとき、「団結した！」という実感がわきました。その姿を見て、T先生もとても喜んでくれていました。

3-1 OR・HM・KM

クラスマッチは、とても楽しかったです。リレーと大縄跳びで、練習の時より良い結果が出せました。全員で力を発揮した結果、クラスの団結力が高まりました。明るいクラスが一層、明るくなりました。

3-2 HK

印象に残ったのはリレーです。リレーで、半周差で負けていましたが、WSが半周差を追い抜き、優勝で



きました。クラスは大いに盛り上がりました。

3-3 MJ・NY・SK・SS

クラスマッチで、みんなの団結力と協力の精神が発揮されたことが印象に残りました。クラス対抗リレーの結果は2位でしたが、満足です。なぜなら、総合優勝できたからです。「勝てば、いい～んです！勝てば！」

クラスマッチを通して、団結することの充実感、協力することの必要性を感じてくれたこと。なにより真剣に競技に参加することで、「感・考・行」の姿を具現化してくれたことが七王にとって、大きな喜びです。皆さんのこうした頑張りは、居心地のいい学校づくりとなり、住みやすいまちづくりにもつながります。秋のクラスマッチも楽しみです。



11 住み続けられるまちづくりを



「定期テスト」と「新しい公立高校入学者選抜制度」

6月23日（木）に3年生進路説明会を行い、多数の保護者にご来校いただき、誠にありがとうございました。3年生の保護者の皆様には、「新しい公立高校入学者選抜制度」の内容や、進路選択のポイント、今後の学習に関して説明をさせていただきました。1・2年生の保護者にとっても、入試制度の変更は関心事であると推察します。そこで、簡単に「新しい公立高校入学者選抜制度」について説明させていただくと同時に、定期テストの取り組みがより重要になったことについて、おおまかに説明させていただきます。

令和5年度入学者選抜の時間割

	2月27日(月)	2月28日(火)	3月1日(水)
時限	検査教科等	検査等	検査等
1	国語	自己表現及び学校独自検査（実施する高等学校）	自己表現及び学校独自検査（実施する高等学校）
2	社会		
3	数学		
4	自己表現カードの記入		
5	理科		
6	英語		

左の表は、今年度実施される「令和5年度入学者選抜」の時間割です。時間割を元に新しい入試制度の要点をご確認ください。

- ① 1日目に学力検査を実施すること。
- ② 2日目に自己表現が課されること。
- ③ 2日目に学校独自検査を実施する学校があること。
- ④ 学力検査と調査書、自己表現のうち、学力検査の比重が大きいこと。（学力検査：調査書：自己表現＝6：2：2）
- ⑤ 調査書は3年生の成績が重視されること。
（1学年：2学年：3学年＝1：1：3）

①・④について

初日に5教科全ての学力検査が実施されます。そのため、日頃から1～6時間目までの授業を真剣に受け続けること。また、新しい入試制度は、入試当日の出来映えが80%を占めることから、学期ごとの定期テストで力を発揮できるよう、日頃から準備する習慣をつけることが、重要となります。

②・④について

自己表現は入試1日目に作成した「自己表現カード」を元に、自分自身のアピールポイントを5分間程度表現し、検査官から3分程度の質問を受けるというものです。自己表現の評価は「自己を認識する力」「自己の人生を選択する力」「表現する力」の3観点で評価され、評価の観点毎に4点を基準に3～5点で評価されます。日頃から学校生活に前向きに臨み、授業の中で進んで発表や表現を行う習慣をつけることが大切です。また、学期ごとの定期テストにおいても、最後まで諦めずに取り組むことが重要です。

③について

高等学校によっては学校独自検査を実施します。学校独自検査を実施するか否かは各高等学校が定めるため、その内容や配点については各校のHP等で確認することが必要です。

⑤について

公立高校の入学者選抜に占める調査書の割合は2割となり、そのうち、6割が3年生の成績です。調査書は日頃の努力の成果ですから、日常の授業に真剣に臨み、定期テストで力を発揮しようとすることが重要です。

公立高校は調査書重視の入試から、入試当日に力を発揮できるかが問われる入試となります。入試当日に力を発揮するためにも、生徒の皆さんが、日々の学校生活（あいさつ・掃除・委員会活動・授業）を楽しみ、「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」を磨いていくことが重要です。